

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	421 子どもの遊び場設置事業					
予算科目	01-030201-13 子どもの遊び場設置に要する経費			担当部課	こども部こども育成課	
市長公約				係名	こども施設管理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画	つくば市子ども・子育て支援プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市子供の遊び場遊具設置等補助金交付要綱			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	区会、常設区、自治会（区会等）
目的	子供に安心な遊び場を与え、心身の健全な発達に資する。
概要 (取組内容)	区会等が維持管理する子どもの遊び場について、遊具等の設置、修繕及び点検に要する経費に対し、補助金を交付する。（子供の遊び場遊具設置等補助金） 補助金の交付基準は、遊具の設置、修繕及び点検に要する経費の2分の1の額（上限額：設置500千円、修繕100千円、点検20千円）。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	600	600	600	600	0	
	決算額	(千円)	0	17	458	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	17	458	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	680	1,367	2,043	1,362	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.20	0.30	0.20	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

## 指標の推移

1	指標名	各区会等が管理する遊具の設置及び修繕件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	1.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	実績	1.0	0.0	3.0	3.0	0.0	0.0
指標の概要	補助事業の申請件数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	広報紙による周知を行うとともに、過去に相談を受けていた区長へのフォローアップを行った。	
成果	広報紙（年2回）及び市ホームページ等で周知を行い、3件の申請を受け、同数の補助を実施した。なお、これらの媒体で周知活動を続けてきたことから、当該補助金の相談件数についても、令和3年度の7件から9件となり、区会等における「安全安心な遊び場の確保や管理」についての意識向上に寄与することができた。	
課題	業務	安心な遊び場を確保するためには、既存遊具の適正な維持管理が重要であることから、「点検」に対する意識の啓発が必要である。
	組織、予算等	
改善目標	引き続き、広報紙及び市ホームページへ掲載するとともに、つくスマアプリ等で情報発信を行っていく。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	422 公立保育所施設維持管理事業					
予算科目	01-030204-13 保育所管理に要する経費			担当部課	こども部こども育成課	
市長公約				係名	こども施設管理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市公共施設等総合管理計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	児童福祉法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	公立保育所
目的	児童が安全・安心に過ごせる保育環境の整備をする。
概要 (取組内容)	保育所機械警備委託及び消防施設点検等の施設管理委託を実施する。 建築基準法第12条に基づく建築物及び建築設備劣化状況の点検（福祉施設定期点検）を実施する。 保育所施設の修繕工事等を実施する。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	386,299	159,614	169,576	197,821	197,821	
	決算額	(千円)	342,637	143,206	161,699	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	162,594	125,306	161,699	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	17,900	0	0	0
		その他	(千円)	180,043	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	10,634	9,094	8,872	9,073	9,073	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.50	1.30	1.30	1.30	1.30
		正職員時間外勤務	(時間)	176.53	86.37	7.60	90.00	90.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

## 指標の推移

1	指標名	保育所数 ( か所 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0
	実績	22.0	23.0	23.0	23.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	給排水管の更新については、令和4・5年度並木児童館で同様の工事を実施することから、その結果を踏まえ今後の対応方策を検討することとした。また、施設の老朽化に対する修繕を計画的かつ効率的に行うため、複数年での改修計画を立てるよう保育所と協議を行った。	
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建築基準法第12条に基づき、8保育所の福祉施設定期点検（3年に1度）を行った。</li> <li>・猛暑対策のため、空調機の入替え及び点検を行った。</li> <li>・感染症対策のため、14保育所の手洗い場を自動水栓化した。</li> <li>・旧北条保育所の園舎等解体工事を行った。</li> </ul>	
課題	業務	保育所のICT化に向け、環境整備を行う必要がある。
	組織、予算等	施設の老朽化により施設修繕料は年々増加する。
改善目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所のICT化を進めるため、Wi-Fi設置工事を行う。</li> <li>・施設の長寿命化を図るため、老朽箇所を計画的に修繕する。</li> </ul>	

### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

### 方向性

方向性	継続
理由	

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	425 児童館施設維持管理事業					
予算科目	01-030205-13 児童館管理に要する経費			担当部課	こども部こども育成課	
市長公約				係名	こども施設管理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市公共施設等総合管理計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	児童福祉法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	児童館、児童センター
目的	児童が安全・安心に過ごせる保育環境の整備をする。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童館機械警備委託及び消防施設点検等の施設管理委託を実施する。</li> <li>建築基準法第12条に基づく建築物及び建築設備劣化状況の点検（福祉施設定期点検）を実施する。</li> <li>児童館施設の修繕工事等を実施する。</li> </ul>

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	155,985	39,617	42,532	90,746	90,746	
	決算額	(千円)	84,505	36,288	39,969	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	-5,606	36,277	39,958	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	90,100	0	0	0	0
		その他	(千円)	11	11	11	0	0
人件費	人件費計	(千円)	10,634	4,914	5,458	5,546	5,546	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.50	0.70	0.80	0.80	0.80
		正職員時間外勤務	(時間)	176.53	53.15	3.80	40.00	40.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

## 指標の推移

1	指標名	児童館数 ( か所 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0
	実績	18.0	18.0	18.0	18.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	並木児童館の給排水管更新工事のための設計業務委託を実施し、令和5年度に給排水管更新工事を行うための準備を行った。
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設管理委託事業者と連絡調整を綿密に実施し、適正な施設管理を行った。</li> <li>・建築基準法第12条に基づき、6児童館の福祉施設定期点検（3年に1度）を行った。</li> <li>・並木児童館給排水設備改修設計を実施した。</li> </ul>
課題	業務
	組織、予算等
改善目標	施設の長寿命化を図るため、老朽箇所を計画的に修繕する。

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	021 児童館での交流支援					
予算科目	01-030205-11 児童館運営に要する経費				担当部課	こども部こども育成課
市長公約					係名	放課後育成係
戦略プラン	Ⅲ-1	3	2	地域交流を支援する遊びの場の提供	新規・継続	新規
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等	つくば市地域組織活動育成事業補助金交付要綱				SDGs	03すべての人に健康と福祉を

## 事業の概要

対象	乳幼児、未就学児童、保護者
目的	地域組織活動団体等の子育て支援団体が円滑に活動できるように助成する。
概要 (取組内容)	地域組織活動連絡協議会（母親クラブ）の育成及び合同事業の実施。乳幼児及び保護者等の交流を助成。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	3,313	3,293	3,213	3,213	3,213	
	決算額	(千円)	3,073	3,174	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,073	3,174	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,527	1,367	1,560	1,560	1,560	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	67.83	0.00	81.00	81.00	81.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

## 指標の推移

1	指標名	母親クラブ員 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	700.0	700.0	700.0	700.0	700.0
	実績	0.0	690.0	670.0	650.0	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策Ⅲ-1-③こどもも親も楽しめる遊べる場の整備) ※指標は年度末に提出される報告書の実績値とする。					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	前年度の合同事業では、アトラクションが「段ボール迷路」のみであったため、参加親子に空き時間等が発生してしまったことから、今年度は、新たなアトラクション等を追加するなど、参加者が常に楽しめるプログラムを計画・実施した。
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合同事業では、「段ボール迷路」に加え、筑波大生による「バルーンアートイベント」や「ハロウィン衣装での記念撮影スポットの提供」など、参加した親子が気軽に交流できる機会を創出することができた。</li> <li>・新規クラブ員獲得のため、活動内容を子育てアプリ等で周知することができた。</li> </ul>
課題	<p>業務</p> <p>組織、予算等</p> <p>乳幼児及びその保護者間の交流を促進させるためには、母親クラブの安定した運営が必要となるが、近年、クラブ員数は減少傾向となっている。</p>
改善目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康増進課による「あかちゃん訪問」の際、案内チラシを配付する。</li> <li>・子育てアプリを活用し、定期的に活動内容を発信していく。</li> </ul>

#### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

#### 方向性

方向性	継続
理由	



# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	423 児童館運営事業					
予算科目	01-030205-11 児童館運営に要する経費			担当部課	こども部こども育成課	
市長公約				係名	放課後育成係	
戦略プラン	Ⅲ-2	2	1	ニーズに対応した児童クラブの環境改善と	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市子ども・子育て支援プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	児童福祉法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	児童館・児童センターを利用する児童及び地域の利用者
目的	子供同士が共に遊びながら自主性・創造性及び協調性を養い豊かに成長していけるよう指導・援助を行う。
概要 (取組内容)	一般来館児童の遊びの指導 地域の利用者への対応と連携 児童館利用者の怪我等に対応するため施設利用者傷害保険へ加入 運営に必要な消耗品の購入及び備品等の修繕

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	52,546	46,107	46,143	46,413	46,413	
	決算額	(千円)	43,137	36,686	39,884	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	41,417	36,686	39,884	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,720	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,347	5,271	7,299	7,299	7,299	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	0.70	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	238.95	200.00	200.00	200.00	200.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

## 指標の推移

1	指標名	児童館利用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	377,143.0	274,841.0	283,124.0	320,910.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策Ⅲ-2-②魅力ある放課後の創出) ※指標は、指定管理の大曾根児童館を除く17館の計。年度末に提出される報告書の実績値とする。						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルス感染症の拡大期（第7波、第8波）が発生していたことから、感染症対策が比較的に取りやすい「運営実績があり、参加者が楽しめるイベント」を計画、実施した。
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「児童館まつり」等の不特定多数が来館するイベントは開催できなかったものの、徹底した感染症対策を全館で実施していることが一般来館者にも浸透してきたことから児童館利用者数は令和3年度に比べ増加した。</li> <li>・感染症対策を徹底しながら、運営ノウハウがある「全館対抗ドッチボール大会」を開催した。</li> </ul>
課題	<p>業務</p> <p>令和5年5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが、「2類相当」から「5類」に引き下げられることから、来館者数を以前の水準に近づけるため、児童及び地域団体が利用しやすい環境を整備する必要がある。</p> <p>組織、予算等</p>
改善目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童や地域団体が気軽に参加できるイベント等を企画・実施する。</li> <li>・老朽化した玩具や図書等の入替を進める。</li> </ul>

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	児童館・児童センターは、児童が放課後等に「遊びながら自主性・創造性及び協調性を養う場」として、かつ、母親クラブ等の地域団体の活動拠点として高いニーズを有しているため。

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	050 児童館管理事業					
予算科目	01-030205-13 児童館管理に要する経費				担当部課	こども部こども育成課
市長公約	30				係名	こども施設管理係
戦略プラン	Ⅲ-2	2	1	ニーズに対応した児童クラブの環境改善と	新規・継続	新規
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画					事業期間	期間限定複数年度
根拠法令等	児童福祉法				SDGs	03すべての人に健康と福祉を

## 事業の概要

対象	児童館利用児童
目的	市立児童館全てのプレイルームにエアコンを設置することにより、気候に影響されない児童にとって快適な活動環境を提供する。
概要 (取組内容)	近年の酷暑により、夏場の児童館プレイルームの使用を制限せざるを得ない状況にある。この課題を解決するために、市立の18児童館のうちプレイルームにエアコンが設置されていない16館について、毎年度3～4か所順次設置していき、令和6年度末までに全館の設置工事を完了させる。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	55,447	44,594	46,772	50,996	49,610	
	決算額	(千円)	42,849	32,437	38,231	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,249	8,437	8,831	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	40,600	24,000	29,400	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,730	2,098	2,051	2,092	2,092	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	117.75	19.50	3.00	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

## 指標の推移

1	指標名	児童館プレイルーム空調新規設置箇所数 ( 箇所 )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	4.0	3.0	3.0	3.0	3.0
	実績	0.0	4.0	3.0	3.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策Ⅲ-2-②魅力ある放課後の創出) ※基準日：該当年度の3月31日						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	工事施工予定児童館に設計協議から参加を促し、工事期間中の児童の居場所確保の検討を図った。	
成果	猛暑対策として、竹園西、手代木南、吉沼児童館のプレイルームの空調設備設置工事を実施した。上郷、栄、吾妻東児童館のプレイルームの空調設備設置設計を実施するとともに、工事期間の児童の居場所確保について、協議を実施した。	
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標	—	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

#### 方向性

方向性	継続
理由	

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	424 放課後児童クラブ事業					
予算科目	01-030205-12 放課後児童対策に要する経費			担当部課	こども部こども育成課	
市長公約	29			係名	放課後育成係・こども施設管理係	
戦略プラン	Ⅲ-2	2	2	児童クラブにおけるこども主体の企画の実	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市子ども・子育て支援プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	児童福祉法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	児童クラブ員
目的	保護者が就労等により放課後に保育を受けることができない、児童（1年生から6年生まで）に対して、安全・安心な居場所を提供する。
概要 (取組内容)	放課後に保育を受けることができない児童に対して、公営のみならず民営児童クラブを活用しながら、遊びを主とした生活の場・活動の場を提供する。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	1,550,913	1,599,774	1,936,343	2,048,892	2,167,548	
	決算額	(千円)	1,216,526	750,289	1,700,159	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	353,675	263,313	248,105	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	780,977	396,226	1,343,375	0	0
		その他	(千円)	81,874	90,750	108,679	0	0
人件費	人件費計	(千円)	26,310	26,412	32,409	32,409	32,409	
	内訳	正職員従事割合	(人)	3.60	3.60	4.40	4.40	4.40
		正職員時間外勤務	(時間)	745.43	745.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

## 指標の推移

1	指標名	児童クラブ員数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	3,490.0	4,713.0	5,243.0	5,780.0	6,354.0	6,870.0
	実績	4,312.0	4,746.0	5,013.0	5,276.0	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策Ⅲ-2-②魅力ある放課後の創出) ※基準日：当該年度の4月1日の実績値					

2	指標名	民間児童クラブの利用人数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,440.0	2,480.0	2,840.0	3,040.0	3,240.0	3,440.0
	実績	2,221.0	2,380.0	2,584.0	2,738.0	0.0	0.0
	指標の概要	公設民営、民設民営の利用者数 ※基準日：当該年度の4月1日の実績値					
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>待機児童が発生した学園の森義務教育学校区に新たな児童クラブの開設準備を行った。</li> <li>放課後指導員の技術向上を図るため、発達障害を有する児童への対応方策について研修会を開催した。</li> <li>放課後指導員の募集手段として、アプリを用いた情報発信やターゲットを絞った周知活動を実施した。</li> </ul>
成果	令和5年度に公設公営の研究学園小学校児童クラブが開設されることから、学園の森義務教育学校及び研究学園小学校区での公設公営児童クラブの待機児童数は0となる予定。公設公営児童クラブの放課後指導員を対象に発達障害を有する児童への対応をテーマとした研修会を3回実施した。放課後指導員の募集に当たり、つくスマアプリを活用するとともに近隣の大学や専門学校において募集チラシ等を配布した。
課題	<p>業務</p> <p>T X 沿線開発地区の人口は増加傾向となっており、令和5年度はみどりの学園義務教育学校区の公設公営児童クラブに待機児童が発生することから受入枠の拡大が必要となってくる。</p> <p>組織、予算等</p> <p>安全・安心な保育環境を確保するため、民営児童クラブに向けた支援を強化していく必要がある。</p>
改善目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>みどりの学園義務教育学校区に新たな公設公営児童クラブを整備する。</li> <li>民営児童クラブに対し、安全・安心な保育環境の整備を目的とした新たな支援策について調査・検討を行う。</li> </ul>

### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

### 方向性

方向性	拡大・拡充
理由	児童クラブ数が増加傾向であり、それに伴う委託料等の経費も拡大していくため。

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	426 放課後子ども教室推進事業					
予算科目	01-100501-18 放課後子供教室推進に要する経費			担当部課	こども部こども育成課	
市長公約				係名	放課後育成係	
戦略プラン	Ⅲ-2	2	2	児童クラブにおけるこども主体の企画の実	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	補助金（間接）
個別計画	つくば市子ども・子育て支援プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	市内小学校、義務教育学校の児童
目的	子供たちに様々な体験活動や交流活動の機会を提供するとともに、地域全体で子供たちを育てていくという意識の向上を図る。
概要 (取組内容)	市内小学校及び義務教育学校において、余裕教室等を利用し、全児童対象に放課後子供教室を開催する。地域住民の参画を得て、様々な体験活動や交流活動等を行い、豊かな遊びと学びの機会を提供する。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	7,524	7,508	9,002	13,318	15,573	
	決算額	(千円)	5,931	5,557	7,316	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,025	2,856	3,086	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	2,906	2,701	4,230	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,370	7,396	5,332	5,332	5,332	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	0.70	0.70	0.70
		正職員時間外勤務	(時間)	231.80	231.00	231.00	231.00	231.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	開催する学校ごとに開催内容等を文書で協力してくれるサポーター（有償ボランティア）等へ配布
企画・立案、計画	市と連携するコーディネーターが、学校や地域ボランティア等との調整・企画を作成
実行	市、学校、コーディネーター、ボランティアで連携して放課後子供教室を実施
評価、検証	コーディネーターから事業報告書を徴し、効果や改善方策の共有を行う

## 指標の推移

1	指標名	実施学校数 ( 校 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	34.0	34.0	34.0	34.0	36.0	37.0
	実績	34.0	34.0	34.0	34.0	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策Ⅲ-2-②魅力ある放課後の創出) ※指標：当該事業の実施対象である学校数					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開催に当たり、各学校との事前協議を行い、学校側や児童等のニーズを把握するとともに、参加者の募集等を連携して実施した。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策を徹底して開催した。</li> </ul>
成果	各学校と協議を重ねることで、学校側や児童等のニーズを的確に把握することができたことから、児童が楽しめるプログラムや日程を計画することが可能となり、児童にとって魅力ある教室の開催につなげることができた。募集チラシの配布や会場への誘導等について、学校側と綿密な連携を構築することができたことから、スムーズな開催につなげることができた。
課題	<p>業務</p> <p>引き続き、参加児童の定着及び拡大を図るとともに、令和5年度に開設する「研究学園交流ひろば」の認知度向上を図ることが必要である。</p> <p>組織、予算等</p>
改善目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力的なプログラムを計画、実施することで、参加児童による口コミ周知やリピート化を図る。</li> <li>・学校と保護者との連絡アプリ等を活用し、学校と連携して募集告知を行う。</li> <li>・放課後子供教室が市内各学校で開催できるよう、教育局と連携し学校関係者への理解・醸成を図る。</li> </ul>

### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

### 方向性

方向性	拡大・拡充
理由	放課後子供教室の開催ニーズは、年々増加傾向であり、さらに、令和5年度には研究学園交流ひろばが開設されることから、今後も開催件数の増加が見込まれるため。